

鼻曲山山行報告

(日時) 2015年10月24日

(メンバー) 単独

(行程)

新潟発6:05(新幹線)ー高崎(7:11~7:20)ー軽井沢(7:36~7:50)ー(タクシー)ー旧碓氷
峠(8:10~8:25)ー留夫山(10:05~10:15)ー鼻曲峠(11:15)ー鼻曲山
(11:40~12:40)ー長日向(14:00~14:35)ー(草軽交通バス)ー軽井沢
(14:53~16:05)ー高崎ー新潟(17:45)

以前から、気になっていた、鼻曲山。天候の良さそうなので、行くことにする。

朝一番の新幹線で、軽井沢へ。軽井沢の東急ハーベスト前から、赤バスで旧碓氷峠に向かう予定だったが、バスまでに1時間近くあるので、タクシーで、旧碓氷峠に向かう。旧碓氷峠から旧中山道を少し下ると登山口。

ひと登りで、ゆるくなり、一ノ字山。ガラガラと登って1419のピーク。それから、下って急な登りを登れば、留夫山。留夫山から鼻曲山までは、近いように感じたが、結構長い。旧碓氷峠から鼻曲山までは、あまり展望がない。

鼻曲山の直前のコルで、霧積温泉からの道と出会い、そこから少し登ると、鼻曲山に着いた。1時間ほど、頂上で昼食休憩を取り、乙女コースを下ることにする。

乙女コースとは、名ばかりで、途中までは、結構きつい下りだ。長日向バス停に着いたが、バスが来るまで30分あり、少しゆっくりする。バスに乗り、軽井沢駅へ向かい帰路につく。



鼻曲山登山口



角落山、妙義方面を望む



浅間隠山

